

どんぐい村の こみ・すく通信

令和5年12月11日発行 令和5年度 第17号

更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

第3回コミュニティスクール(CS)委員会開催

子どもたちの自己肯定感を高めるために

学校・家庭・地域は何ができる？

11月13日に開催された第3回CS委員会。4月からの会議内容、こみ・すく通信、各校の地域と連携した教育活動(地域学校協働活動)、みんなの学校応援団の登録状況について報告をしました。



【 熟議の様子「何が課題だろう？」2人一組で考える 】

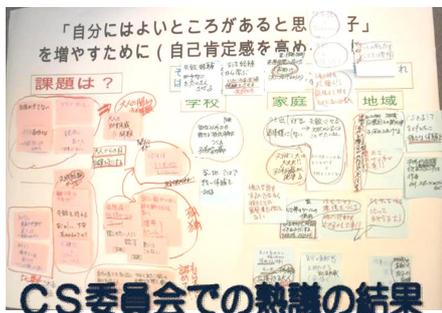
8月30日に開催された合同研修会では、診療所長山田医師の「自己肯定感を高めるために」の講演を聴き、実際に子どもにどう話していくかの練習もしてみました。参加者の皆さんには大変好評でした。

今回のCS委員会では、「自分にはよいところがあると思える子」(全国学力・学習状況調査の児童・生徒質問紙から)を増やすために

- ① そうならない理由、課題は？(自己肯定感が高まらない理由)
- ② 解決するために、学校・家庭・地域はどんな取組をすればよいか。

について、どんどんアイデアを出していただきました。

学校運営協議会の会議でも、委員の皆さんの意見をお伺いします。



課題は何？ それを解決するために何に取り組むか
熟議の結果の一部を紹介します



【 課題 】

- 自信がもてない、失敗を恐れる
・・・大人からの目や結果を気にしてしまう 過保護
- 自分の良さを知らない・・・認めてもらっていない
- 人と比較してしまう・・・比較されている

【 課題を解決するために 】

- 全ての場面で
根気強く 子どものペースで待つ
失敗は ナイストライ!
子どもの話をよく聞く 最後まで
- 家庭では
手を出し過ぎない、過保護にしない
失敗を叱らない、否定しない 失敗したって大丈夫!

みんなの学校応援団の活動を紹介<その12> 小小連携で消防署へ 多くの学びを得る

11月21日、更別小学校と上更別小学校3年生が更別消防署へ行き、署員の方々から消防車等の説明を聞くなど、たくさんの貴重な体験をさせていただきました。

体験は4グループに分かれて、消防車からの放水、救急車内部の見学、防火服の装着、消防署事務所の見学などをさせていただきました。子どもたちの最後の代表あいさつでは「消防の仕事は大変だと思いますが、がんばってください。」と話していました。



水の圧力に負けずにしっかりとホースを持って!

救急車の中です。これは、血液中の酸素濃度を測ります。

防火服を着てみる。「重たい」!

